

広島県立福山葦陽高等学校 学校運営協議会の会議録

本校の学校運営協議会を次のとおり開催した。

| | | | |
|---------|---|------|--------------|
| 開催日時 | 令和2年10月20日(火) 9時50分～11時20分 | 開催場所 | 広島県立福山葦陽高等学校 |
| 出席委員 | <p>人数：9人 委員氏名(役職)：</p> <p>藤本 進(福山大学入試広報室入試戦略主管) 大久保宏登(福山市立大学事務局学務課入試専門員) 上田 裕(福山職業能力開発短期大学校学務援助課統括マネージャー) 神園 敦之(福山市市民局まちづくり推進部青少年・女性活躍推進課長) 神田橋貞信(前久松台公民館長) 定金 孝幸(福山葦陽同窓会長) 勝村 昭吾(福山葦陽高等学校全日制PTA会長) 橋本 恵美(福山葦陽高等学校定時制PTA会長) 田玄 和司(福山葦陽高等学校長)</p> | | |
| 会議の概要 | <p>1 校長挨拶</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 学校関係者評価(中間評価) 姉妹校交流,働き方改革,検定試験受験者数など自己評価が低い項目について説明した。委員からは,2年生の中弛みに対して気持ちを切り換える指導や,各自の進路について早い段階からの意識付けの重要性についての意見が出された。 また,今年度は,修学旅行等の多くの行事が中止となっている状況で,高校生活の「思い出づくり」という視点で,今後,葦陽高校へ来て良かったと思うことができるような行事等を検討すべきであるという意見があった。 今年度から実施される大学入学共通テストに向けて,各教科で模試分析等を徹底し,本校生徒に不足している力を明らかにし,早期から対策をしていくことが必要であるという意見があった。</p> <p>(2) 学校運営に関する議論 ・令和3年度入学者及び実施教育課程(案) 全日制の教育課程の変更点及びその意義について確認した。 ・生徒用コンピュータ(1人1台)導入 全日制で今年度から導入している生徒一人1台PCの活用状況,定時制が来年度から導入を検討しているPCの機種や導入方法等について確認した。</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 校内視察</p> | | |
| 次回開催予定日 | 令和3年2月 | | |